

日常生活のご相談は

民生・児童委員まで

皆さんの区域の民生委員・児童委員は、町・県の推薦手続きを経て厚生大臣から委嘱されたものです。

任務は、皆さんと行政をつなぐパイプ役として福祉・保健・教育などの問題にあたります。生活上の問題点、子供の事、お年寄りの介護の事など、日常生活上の心配事、悩み事などがあ

りましたら、お気軽に担当地域の委員にご相談ください。民生委員・児童委員は、法律で秘密を守る義務が定められており、相談した内容を他人に知られることはありません。電話での問い合わせ、訪問などの要望がありましたら、お気軽にご連絡ください。

横越町民生委員児童委員名簿

平成9年1月現在

役職	氏名	住所	電話	担当地区
総務	岩橋光御	横越5139番地	385-2307	川根谷内 旧地区
副総務	陸庄 侑	沢海2421番地	0250(67)2651	焼山
監事	伊藤一夫	横越831番地6	385-2532	横越 中3区
	神田 顕吉	横越3489番地	385-2634	横越 上
	齊藤ミサ	横越6151番地5	385-2424	横越 中1区
	小木光興	横越4743番地4	385-3187	横越 中2区
	片山康正	横越8929番地	385-3442	横越 下
	石塚正夫	横越2733番地30	385-3737	川根谷内 日東団地
	長谷部千雅子	横越2790番地11	385-3290	川根谷内 薮ヶ丘 第2団地
	村手温子	沢海6961番地	385-2266	沢海 上中
	市村 勲	沢海7042番地	385-2810	沢海 中下
	石井益雄	木津79番地	385-3340	木津 上中
	坪谷フク	木津443番地	385-2322	木津 中下
	渋谷千尋	二本木447番地	382-2841	二本木 上中
	原 申一	二本木3406番地	381-4467	二本木 中下
	仲村ヒロ	二本木2387番地	381-5244	二本木 寿団地
	山崎志枝子	小杉1101番地	385-3161	小杉 上中
	中川澄江	小杉6304番地	385-3235	小杉 中下
	田村富美夫	藤山1番地	385-2661	藤山 駒込

混ぜればごみ、分ければ資源

～ ごみ問題⑧ ～

粗大ごみ

申込制による戸別収集へ ～ 4月1日よりスタート ～

今まで、粗大ごみはステーション方式により、収集を行っていましたが、平成九年四月から申込制による戸別収集を実施します。

すので、ご理解とご協力をお願いします。粗大ごみ戸別収集及びその他ごみに関するお問い合わせは、役場保健福祉課までお願いします。

○申し込み方法
電話で役場保健福祉課へ申し込みをしてください。その際、収集日をお知らせします。(収集日は地区ごとに指定された日となります)
○出し方
一回に出せる粗大ごみは三個以内で、粗大ごみとして指定したものは、「粗大ごみ・氏名」を書いた紙を必ず貼ってください。
粗大ごみは、自宅前の収集車が進入できる所まで出してください。家の中までの収集はしません。
また、表示のないものや、申し込み以外のものは収集しません。
○申し込み受付
申し込みの受付は、平成九年三月十七日(月)から行います。なお詳細については、後日、「粗大ごみ戸別収集」(パンフレット)を各世帯に配布します。

2月の資源ごみ収集日程		12月資源ごみ収集実績				
地区	収集日	空きびん	空き缶	古紙	合計	
横越・川根谷内	18日(火)					
その他の地区	20日(木)	3.4	2.9	12.6	18.9	

児童保育所入所申し込み受付



仕事などの理由で、児童が帰宅する時に家族が常時不在になる児童(小学1年生～3年生)を対象に、家庭と連携を図りながら児童の保護及び遊びを通して育成指導を行います。

- ▶ 学童保育所 横越小学校内
- ▶ 入所日 新規入所児童は、入学式の翌日より毎月曜日から金曜日まで。ただし、祝日及び年末年始は除きます。
- ▶ 開設時間 放課後から午後6時までとします。ただし、春・夏・冬休みの期間及び臨時休校日は午後1時30分から午後6時まで。
- ▶ 定員 20名
- ▶ 保育料 月額 4,500円
- ▶ 申し込み方法 申し込み用紙は、役場保健福祉課にあります。
- ▶ 申し込み期間 1月～2月末日まで。
- ▶ 入所決定通知 3月中旬頃に個人あてに通知します。

主任児童委員

一月一日付で改選

一月一日付で主任児童委員が改選されました。任期は三年。この度より新たに一名が増員されました。活動は全町を対象としており、

児童委員の活動をバックアップし、子育ての相談など地域における児童や家庭の福祉推進を活動の目的としています。



・武石 佐知子(再任)
横越二七三三番地四五
☎三八五〇四一七四

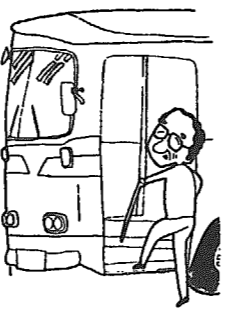


・大竹 真理子(新任)
二本木一一〇番地二三
☎三八二一五八七九

健康 19 シリーズ

仲間作りで生き生き人生

機能訓練教室のご紹介



高齢化に伴い寝たきりのお年寄りが増加してきました。横越町でも、多くの寝たきりのお年寄りがいます。寝たきりとなるのは、様々な原因がありますが、圧倒的に多いのが、脳卒中による後遺症です。片麻痺や言語障害などの障害が生じることが少なくありません。そして、体を動かさないでいたために、良い方の手足まで弱ってしまったり、拘縮が起こってしまったりと、さらに、寝たきりとなる条件を重ねてしまう場合が多くあります。言語障害についても、言葉が自由にならないことは大変なストレスとなり、うつ状態になったり、高齢者では、痴呆がでるなど、精神症状を伴うことも稀ではありません。脳卒中後遺

症のある方は、そのようないろいろな取り巻く状況により、家に閉じこもりぎみとなってしまう場合が多い現実があります。そこで、横越町では、脳卒中をはじめとして、種々の疾患により心身に障害をもつ人の社会参加の場のひとつとして、機能訓練教室(あゆみの会)を実施しています。毎月参加者が集まり、体操をして体を動かしたり、集団ゲームや歌を歌ったり、お話しをしてコミュニケーションを図ったりしています。また、秋には、バス旅行にも行って、リフレッシュをしてきました。そして、麻痺などの障害があっても、自分たちで料理をしたり、手工芸を行ったり、絵を書いたり、障害を乗り越え、がんばっています。文化の日の文化祭には作品を出展し、訪れた多くの



方々に観賞していただきました。あゆみの会には、現在約二十名のメンバーがいますが、新しい仲間をいつでも歓迎しています。皆さんといっしょに楽しませるか。自宅までマイクロボスで送迎しますので、ご家族も安心であると思います。年をとっても、障害があっても、仲間を作り、趣味や生きがいをもって日々の生活を楽しみましょう。

機能訓練教室
(あゆみの会)の
お申し込みは、
保健福祉課保健婦まで
～お気軽にどうぞ～

● 亀田焼却場附属施設「田舟の里」が、焼却炉検査のため2月4日(火)から2月12日(水)まで休館します。